令和４年度　通級指導教室　おたより

いっぽいっぽ

令和４年５月２３日
向田小学校通級指導教室
（あおぞら教室）
☎９９３－７０５０（学校）
９９２－７６５５（教室直通）
担当：本間（ほんま）　弥重（やえ）

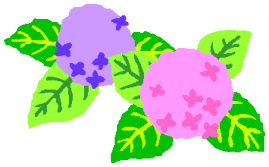
★７月に保護者面談を実施します★

新学年が始まって１ヶ月半ほど経ちました。通級新規のお子様も継続のお子様も、皆、前向きな気持ちであおぞら教室に来室しており、大変うれしく思います。保護者の皆様や担任の先生、クラスの仲間が温かく見守り、支えてくださっているおかげです。ありがとうございます。

さて、７月には保護者面談を実施したいと思います。おうちでの様子、通級での学習の様子や目標などについて、共通理解を図るための面談です。下記の日程で面談を計画しています。お忙しい中とは存じますが、よろしくお願いします。

〇自校通級児童（向田小）：７月１１日・１２日・１４日の学級担任との面談の前後の時間
〇他校通級児童（向田小以外）：７月１４日～７月２０日のお子さんの通級指導の時間

＊上記期間でご都合が悪い場合はお早めにお知らせください。
＊他校通級の面談を実施する時間は、お子様の通級指導はお休みになります。



６月の予定

月	火	水	木	金
5／30	31	6／1	2	3
向田小運動会代休 通級はお休み	プール清掃（向田小）	朝会（向田小） 自然教室説明会 （東小５年）	交通安全教室① （向田小４年） プール清掃（東小）	会議のため 午後の通級はお休み クラブ活動（東小）
6	7	8	9	10
		向田小・東小交流会 （３年生）	プール開き（東小）	低学年参観・懇談会 （向田小） クラブ活動（東小）
13	14	15	16	17
	プール開き（向田小）	東地区合同避難訓練 午後の通級はお休み	クラブ活動（向田小）	
20	21	22	23	24
			自然教室（東小）	自然教室（東小）
27	28	29	30	7／1
委員会活動（東小）		高学年参観・懇談会 （向田小）	クラブ活動（向田小）	

＜お知らせとお願い＞

・感染症対策として、入室前の手洗い、消毒、検温を皆さん（児童も保護者も）にご協力いただきありがとうございます。発熱や風邪症状（咳、頭痛など）で本人が学校を欠席した場合、または、ご家族の中に同様の症状の方がいらっしゃる場合、通級もお休みしていただくことになっています。ご理解ご協力をよろしくお願いします。

3つの工夫で、梅雨の時期を親子で気持ちよく過ごしませんか？

①　筆箱の中をスッキリ！

「整理整頓が苦手で、どうしたらいいですか？」と保護者の方から相談を受けます。「学校で子どもたちが一番使うのは、筆箱と筆記用具ですので、まずは、そこから整えましょう。」 とお伝えすることが多いです。通級授業のスタートで筆箱の中を見ると、残念ながら、６割のお子さんは一週間鉛筆を削っていない先が丸まった状態です。小さくちぎった消しゴムや先が折れた短い鉛筆が入っていることもあります。

筆箱の中は、必要な物（Ｂか２Ｂの鉛筆５本と、よく消える消しゴム、赤青鉛筆、マイネームペン）だけにしたいです。そして、整理整頓が苦手な場合、鉛筆や消しゴムが机の周りに落ちていることも多いです。仮に落としたとしても本人の所に戻ってくるように、記名が大切です。筆箱がスッキリしていると、「気分が良くて、丁寧に書けたよ。」となり、一石二鳥です。

②　髪の毛（特に前髪）を短くして、さっぱりと！

髪型がスッキリしていると、周りの人に清潔で明るい印象を与えます。そして何より、自分自身が快適です。「お風呂で頭を洗うのもふくのも、とてもらくになった。」という声を聞きます。短くスッキリしているのが当たり前になると、大人になってもそれが良い習慣になります。「スッキリしたね。」「似合っているよ。」と言われて気分も良くなり、自分に自信を持つことにもつながります。

③　プラスの会話で、家族みんなで前向きに！

食卓での会話、楽しい団らんのひとときです。しかし、注意や親の考えを伝えるだけだと、子どもにとって、居心地の悪い時間になってしまいます。

そこで、ひと工夫です。家族やお友達の『いい所みつけ』や、嬉しかったことを伝える場にしてみてはどうでしょうか。家族同士が照れくさかったら、まずはお父さんお母さんが職場の仲間や友達からの嬉しかった言動を紹介してみます。子どもは、「こういうことをしたり、言ったりすると、相手が喜んでくれる。」ということを、何気ない会話の中で学び、真似します。

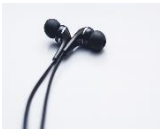
また、食卓が“ぽかぽか・あったか言葉”で和やかなプラスの雰囲気になると、そこにいる皆が幸せな気持ちになります。

知っていますか？【聴覚過敏】

「みんなの話し声で耳が痛い。」
「リコーダーや鍵盤ハーモニカの音がうるさくて、イライラする。」

感覚過敏の一つで、周囲の音が激しい苦痛や不快感を伴って聞こえる状態です。発達障害（自閉症スペクトラムや ADHD）のある人に合併する場合が多いと言われています。

個人によって症状や度合いも様々で、体調や緊張やストレスにより症状が強くなることがあります。見た目では分からず、本人は他の人も同じように感じていると思い我慢していることが多く、周りから気づかれにくいです。



障害や困難さを取り除くために、必要に応じて耳栓・イアーマフ・ノイズキャンセルなどを使用したり、辛く感じたら、先生に伝えて静かな場所へ移動したりする個別の対応（合理的配慮）を、担任の先生にご相談下さい。通級指導教室でも大丈夫です。